

熊本地震情報【VOL.02】

saigai@tvac.or.jp

2026年8月14日

✧ **ボラ市民ウェブ**

<https://www.tvac.or.jp/news/51208>

✧ 都内一斉街頭募金（支援金）

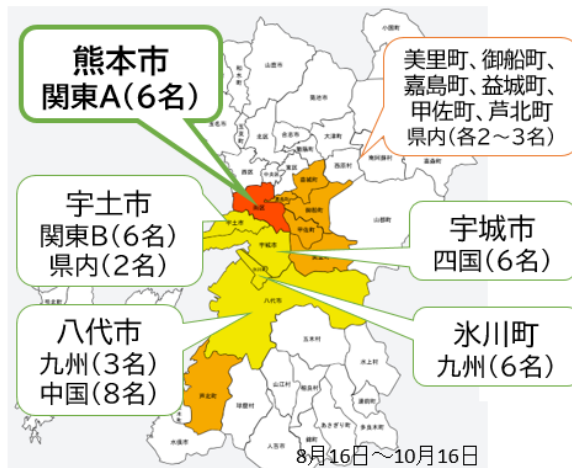
※申込団体…いたばし総合ボランティアセンター／品川ボランティアセンター／あきる野ボランティア・市民活動センター／台東ボランティア・地域活動サポートセンター／稲城市社会福祉協議会／大田区社会福祉協議会／西東京市社会福祉協議会／中野ボランティアセンター／みたまボランティアセンター／文京区社会福祉協議会／むいらいボランティアセンター／目黒区社会福祉協議会／青梅ボランティア・市民活動センター／えどがわボランティアセンター／調布市市民活動支援センター／羽村市社会福祉協議会／立川市社会福祉協議会／荒川ボランティアセンター／国立市ボランティアセンター／小金井ボランティア・市民活動センター／港区社会福祉協議会／東京ボランティア・市民活動センター

✧ 熊本県内市町村災害ボランティアセンター活動状況

市町村	状況	募集範囲	累計 V 数	市町村	状況	募集範囲	累計 V 数
熊本市	8/5～活動中	全国	499 人	嘉島町	8/1～活動中	県内	226 人
八代市	8/10～活動中	全国	312 人	益城町	8/1～活動中	全国	543 人
宇土市	8/3～活動中	全国	351 人	甲佐町	8/4～活動中	全国	200 人
宇城市	8/2～活動中	全国	1831 人	氷川町	8/8～活動中	全国	339 人
美里町	8/4～活動中	全国	357 人	芦北町	8/7～終了 ※8/17 通常 VCへ移行		242 人
御船町	8/1～活動中	全国	594 人	10 市町		合計	3,981 人

◇ 社会福祉協議会相互応援の動き

また、8/19より生活福祉資金の特例貸付が開始するにたり、近畿、東海・北陸、北海道・東北ブロックの3ブロックで派遣調整中とのことです。今後、状況により他ブロックにも協力依頼の可能性あります。



◇ 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P）の動き

熊本県社協からの要請により、8/1～8/9 まで 3 名の運営支援者と事務局職員 1 名を熊本県社協に派遣し、災害 VC 初動対応へのサポートを実施。8/10 以降は、八代市、氷川町、宇城市、宇土市に支援 P を派遣。

4. NPO 等による支援の状況

◇ KVOAD（くまもと災害ボランティア支援団体ネットワーク）

7/29（水）より多様な支援団体が集う情報共有会議（火の国会議）を引き続き、開催。

・KVOAD（火の国会議の参加案内もあります）

<https://www.kvoad.com/>

・火の国会議 協力団体、参加団体一覧／過去の議事録

<https://www.kvoad.com/p/hinokuni.html>

◇ JVOAD（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）

JVOAD は職員 1～3 名が熊本に常駐。政府非常災害現地対策本部を拠点の一つとし、KVOAD、内閣府、行政、社協、NPO 等と連携し、支援活動を実施。

◇ 震つな（震災がつなぐ全国ネットワーク）

震つなでは、会員団体 10 団体が熊本での被災者支援活動を行っています。

会員団体が聞いた被災者の生の声を発信しています。

<https://www.facebook.com/shintsuna.net>

5. 要配慮者支援（DWAT／福祉施設等）関係

◇ DWAT（災害派遣福祉チーム）

県庁に本部設置、県内 3 か所（八代市、宇城市、氷川町）に地域拠点を置き、避難所や福祉避難所等のアセスメントや要配慮者支援を実施しています。県保健医療福祉支援会議が開催され、DMAT や DHEAT など医療と福祉関係チームが参加しています。

DWAT は、8/13 時点で 19 チームが活動中、今後、20 チームへ拡大予定。

他県への応援要請は、8/3 九州ブロック DWAT 活動開始、8/7 中国・四国ブロック DWAT 活動開始。当面は、九州、中国・四国ブロックを中心とし、状況に応じて他地区に要請を出していく予定です。

◇ 社会福祉施設への介護職員等の派遣

約 1800 の福祉施設に被害が発生（8/13 県災害対策本部会議資料）。8/5、全社協から九州ブロックに対して、社会福祉施設等に対する介護職員等の派遣登録への協力依頼文が発出されています。

・全国社会福祉協議会 令和 8 年熊本地震

<https://www.shakyo.or.jp/bunya/saigai/archive/2026kumamotoeq/index.html>

◇ 在宅の要配慮者の把握

8/5～8/8 に八代市、氷川町で県内外の相談支援専門員が障害福祉サービスを利用していない在宅障害児者を戸別訪問。同じく 8/5 から八代市、氷川町で県内外のケアマネ等が在宅の高齢者を戸別訪問（8/13 現在八代 79 件、氷川町 229 件）。

また、船舶を活用した子どもの居場所支援が 8/13 から始まっています。

◇ その他

その他、障害者支援関係では、きょうされん、ゆめ風基金、JDF などが支援活動を行っています。外国人関係は熊本県外国人サポートセンター（運営：熊本県国際協会）が相談を受け付けています。

6. 広域避難関係

◇ 都営住宅 100 戸の提供

都住宅政策本部は、都営住宅 100 戸への受付を開始（8/5）。先行して 10 戸を提供。

◇ 都内避難者総合相談窓口の開設

都内への避難者に対し、総合相談窓口を東京都社会福祉協議会（地域福祉部）に設置（8/4）。

◇ 緊急小口資金の特例貸付

東京都内に避難してきた世帯に対して緊急小口の特例措置を適用。

7. 東京都関係

◇ 熊本地震への対応について

東京都は熊本地震について、応急給水の応援職員や熊本市（※）へ避難所運営支援や被害認定調査に関する職員を派遣しているほか、7/28より支援対応調整会議を開催し、各部局で取り組む支援活動について情報共有を実施。 ※東京都の対口支援先は熊本市となっています。

・<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/saigai/1031539/index.html>

◇ 令和8年熊本地震被害概要

人的被害	・死亡 39 名 ①災害起因死者 36 名 ②災害関連死 1 名 ③調査中 2 名 ※日本製紙八代工場 9 名 イオンモール熊本 7 名 ※平成 28 年熊本地震では、直接死 50 名、災害関連死 223 名
住宅被害	・28,203 棟（全壊 1,274 棟、大規模半壊 8 棟、半壊 1,077 棟） ※分類未確定 16,276 棟
断水	宇城市 8,190、八代市、22,980、 氷川町 2,130 ※8月末に解消見込み
福祉施設	・救護施設等で負傷者あり ・物的被害：高齢者施設 984、児童福祉施設 488、障害者福祉施設 364、救護施設 3 施設
避難所	・避難所 82 か所（11 市町） ・避難者 3,684 名
福祉 避難所	・4 市町（熊本市・八代市・御船町・氷川町 5 施設）で 58 名が避難

以上